

平成18年度報告

事業報告

昨年度、深坂の森におけるさくらの維持管理作業は、維持管理部会が中心となつて、左表の通り定例会7回とその他特別作業など5回が行われ、合計12回開催されました。定例会の平均出席者数は3人、特別作業など臨時集

会では平均20名の方々が出席されました。その他の中では、理事会が年間9回、広報部会が9回、維持管理部会が9回、会員交流部会が3回それぞれ開催されました。広報部会は7回の「さくら通信」と1回の「さくら新聞」を発行し、ホームページも更新しています。会員交流部会は、定例会開催の都度昼食の準備をして、会員交流に尽力してきました。

平成19年					平成18年								年月日
6月 10日	5月 13日	3月 11日	3月 4日	1月 14日	11月 13日	10月 1日	9月 22日	9月 10日	7月 23日	5月 14日	4月 9日	年月日	
日	日	日	日	日	金	日	日	日	日	日	日		曜
9時	9時	9時	9時	9時	10時	17時	9時	9時	9時	9時	9時	開始	
特別作業	第7回定例会	第6回定例会	特別作業	第5回定例会	第4回定例会	台風緊急作業	台風緊急作業	第3回定例会	第2回定例会	第1回定例会	基礎技術勉強会	事業活動	
持管理部会(維肥)	下草刈作業・施肥	下草刈作業・施肥	天狗巣病切除・施肥	天狗巣病切除・施肥	下草刈作業・仮植場の整備	倒木起し	木起し・結束	下草刈作業	下草刈作業	束の仕方	シユロ繩で結	作業内容	
17	41	43	27	43	38	17	13	45	48	42	27	参加人数	

平成18年度決算報告および19年度予算

支 出				収 入			
科 目	18年度 予算額	18年度 決算額	19年度 予算額	科 目	18年度 予算額	18年度 決算額	19年度 予算額
通信費	300,000	292,304	300,000	前期繰越			219,099
作業備品(刈払機、鎌、杭打機等)		264,387	200,000	市民活動支援補助金			200,000
消耗品費(シユロ繩、丸太、肥料等)	200,000	180,023	200,000	深坂桜街道推進部会より	300,000	300,000	
保険代	10,000	3,500	0	下関響灘ライオンズクラブより	100,000	250,000	100,000
作業後懇親(鍋材料等)	50,000	43,816	100,000	団体会員会費	55,000	60,000	40,000
さくら通信、さくら新聞	140,000	42,318	100,000	個人会員会費	364,000	364,000	250,000
事務所経費	50,000	30,000	30,000	賛助会員会費	65,000	85,000	241,000
雑費(鍋、印鑑代)	50,000	20,699	90,000	事業収益		0	20,000
予備費	70,000	0	50,099	祝儀、寄付	0	37,146	
剰余金		219,099					
合 計	870,000	1,096,146	1,070,099	合 計	870,000	1,096,146	1,070,099

備品目録(平成19年6月現在)

備品名	個数	備品名	個数
鎌	40	ショベル丸型 木	3
ペンチ	3	高枝切鋏	2
玉堂印手曲ノコギリ	1	アルミ兼用脚立	2
ハンマー(パイプ柄)	2	杭打ち機	2
山芋堀り	1	一輪車	2
両刃造林鎌	1	刈払機	4
ペロ付移植コテ	5	ホース 50m	1
はらい鎌(195ミリ)	2	ホース受け口	1
はらい鎌(200ミリ)	1		

備品は定例作業以外でも、会員の作業時に貸し出すことが出来ます。事務局に連絡ください。

決算報告および、予算とも原案通り、可決承認されました。
質疑今年度保険代が支出されないのは何故か。
答弁市のボランティア団体として登録したので、市の方で掛けている保険が適用されます。そのため独自に掛ける必要はないなりました。ただし、活動が5名以下の場合は適用されないので、現地作業に赴く時は5名以上で予定を組み、必ず事務局に申請して出掛けるようにしてください。